

日本スポーツマスターズ2026軟式野球競技会

第1次岩手県予選 開催要項

1. 開催趣旨 21世紀のスポーツ振興を図るにあたっては、幼児から高齢者までが生涯を通じた自己の能力・志向等に応じて、豊かにスポーツを楽しむことのできる環境を醸成していくことが重要である。

本大会は、スポーツ愛好者の中で、競技志向の強いシニア世代を対象としたスポーツの祭典であり、参加者がお互い競い合いながら、スポーツに親しむことにより心身の維持向上に寄与しようというものである。
2. 主催 岩手県野球協会
3. 主管 磐井ブロック（一関市野球協会）
4. 後援（公財）岩手県スポーツ協会・岩手日報社
一関市、一関市スポーツ協会
5. 協賛 ナガセケンコー（株）・トップインターナショナル（株）、（株）共同写真企画
6. 会期 令和8年5月23日（土）～24日（日）・5月30日（土）（雨天順延）
7. 会場 一関運動公園野球場、花泉運動公園野球場、東山球場、室根野球場
8. 参加 下記第1次ブロック予選代表チーム
県北ブロック（二戸市・八幡平市・二戸郡・岩手北）・・・4
中央ブロック（盛岡市・滝沢市・岩手南・紫波郡）・・・7
県央ブロック（花巻市・北上市・遠野市）・・・6
胆江ブロック（奥州市・胆沢郡）・・・3
磐井ブロック（一関市・西磐井）・・・3
沿岸南ブロック（陸前高田市・大船渡市・気仙郡）・・・5
沿岸中ブロック（釜石市・宮古市・上閉伊・下閉伊南部
下閉伊北部）・・・3
沿岸北ブロック（久慈市・九戸郡）・・・1
計 32
9. 参加資格 1) 本年度OB登録チームで、ブロック予選で出場権を得ていること。
ただし、ブロック支部の推薦があれば、協会登録がなくとも参加できる。
この際の特典参加料は20,000円とする。
2) チームの編成は、監督・主将を含む10名以上25名以内とする。
3) 参加届提出後、選手及び背番号の変更は認めない。
4) 選手は本年4月1日現在40歳以上であること。
5) 岩手県大会出場にあたり補強選手を認める。ただし、同一郡市野球協会内チームからの補強とし3名以内とする。
6) 岩手県民スポーツ大会軟式野球競技会に選手として参加するものは出場できない。
10. 参加申込 参加チームは、郡市協会を通じ5月12日（火）までに下記宛てに、所定の参加届（データ、メール送信）を提出のこと。

1) 岩手県野球協会 事務局長 岩崎 忍 宛

E-mail:iwasaki.mba@gmail.com

2) 一関市野球協会 事務局長 佐藤 晴紀 宛

E-mail:hal.oakley73@gmail.com

11. 参加料 参加チームは、参加負担金として1チーム20,000円を、大会当日に開催主管協会へ納入のこと。
※ 参加申込後、欠場した場合にも大会主管協会へ納入すること。
12. 監督会議 監督会議は行わない。
13. 組合抽選 下記により、岩手県野球協会役員及び開催主管協会が立ち会いの上、代理抽選を行い、岩手県野球協会のホームページに掲示する。

記

と き 令和8年5月14日(木) 16時00分

ところ 花巻市交流会館(旧空港ターミナルビル) 1階第1研修室

花巻市葛3-183-1 電話 0198-29-4733

14. 試合方法 1) トーナメントとし、全試合7回戦とする。
2) 点差によるコールドゲームは、5回以降7点差とする。
3) 7回を完了して同点の場合は、引き続きタイブレーク方式を行い、勝敗が決するまで継続する。
4) タイブレーク方式は全日本軟式野球連盟特別規則による。継続打順、無死走者1・2塁で行う。
5) 指名打者を採用することができる。
15. 適用規則 1) 2026年公認野球規則を適用する。
2) 大会規程は全日本軟式野球連盟規程を準用する。
16. 使用球 全軟連公認球 ナガセケンコーM号ボールを使用する。
17. 表彰 優勝・準優勝チームを表彰する。
18. 大会出場権 優勝チームには本大会東北二次予選大会の出場権を与える。(宮城県)
19. 宿泊連絡先 1) 宿泊は、チーム独自で手配のこと。
2) 宿泊先名・所在地・連絡先電話番号を開催主管協会事務局へ必ず連絡すること。
3) 大会主管協会よりチームに連絡する時は、参加届に記載されたチーム責任者の電話番号とする。
20. その他 1) 無断で大会に欠場した場合は、原則として最低限、次年度のチーム及び登録選手の出場を停止する。
2) 前年度優勝チームまたは優勝チーム所属協会代表チームは、大会当日、優勝旗を持参し返還すること。

大会担当責任者 岩手県野球協会 理事長 高橋 勝利 090-5683-0291

大会主管協会 一関市野球協会 事務局長 佐藤 晴紀 090-2365-4606